

第3回 情報推進常任委員会会議録

令和4年12月7日（水）

委員会議室

○会議日程

- 1 開会宣告（13時55分）
- 2 協議事項
（1）こども議会について
- 3 閉会宣告（14時05分）

○出席委員（7名）

委員長	7番	西澤裕之
副委員長	5番	無量谷隆
委員	1番	高橋秀明
委員	2番	佐藤忠志
委員	3番	斎賀弘孝
委員	4番	植村敦之
委員	8番	高橋秀之

○議会事務局出席者

事務局長	岡田英樹
主任	横山 薫

西澤委員長

情報推進常任会を開会いたします。

定足数に達しておりますので、早速議事に入っていきたいと思っております。

こども議会についてということで、先日行ったこども議会について委員の皆さんの御意見を聞きたいと思っておりますので、よろしくお願いをいたします。

順番に植村委員からお願いします。順番でお願いします。

植村委員

感想としては、今回の3年生の一般質問というのは非常に、内容的にも立派な質問だったなど、近年まれにない、整然と一般質問を行っていたなどということで非常に感心しました。後の感想等々も非常に簡潔明瞭で素晴らしかったなど思っております。

もうちょっと欲を言えば、難しい質問だったということもあるんですけども、もうちょっと子供たちに分かりやすい言葉で、行政用語をあまり使わないで答弁して欲しかったなど、簡潔に答弁して欲しかったなど感じました。以上です。

西澤委員長

佐藤さんお願いいたします。

佐藤委員

基本的には今、植村委員が報告したように、私もまだ弱小の議員ですけど、うかうかしてられないなど、割と身近な意見、貴重な意見も結構出ていたので、我々ももう少ししっかりしなくては駄目だなど思って聞いていました。

ただ、今、植村議員がおっしゃったように町長の答弁が、子供さんに対してこうだから予算がこうとかああだとか通り一遍の型にはまったような答弁じゃなくて、もう少し砕けたような答弁をしてほしい、あるときは課長からでもいいし、そこら辺のところをね、もう少し目線をぐっと下げて、若干の時間の規約の決まりもあるのだろうけどせっかく来てくれたのだから、もう少しこうしてくれれば子供たちも喜んで俺の意見もこうやって真剣に聞いてくれたんだとか、そういうものもあったのかなど思って見ていました。以上です。

西澤委員長

高橋秀之委員お願いします。

高橋秀之委員

去年あたりから、質問内容も何か今までと違って子供らしさをちょっと脱皮した質問内容になったのかなど。

去年も今年もそうなんだけど、何か似たような質問が何個かずつ重なっていてその辺がちょっと残念だったなど、昔みたくもうちょっとざっくばらんに子供が今何を思っているのかという、町に対して何を質問したいのかというのも、何かそういう質問も必要じゃないかなと思うんだよね。

何かにとらわれて質問するんじゃなくて、もうちょっとばらばらになっていた方が良かったような気がするし、今言ったように町長の答弁がもうちょっと子供たちに分かりやすくというよりは、何かもうちょっと、説明してと思う、答弁しちゃってもいいのかなど、

ちょっと答弁が何か子供向けに作っているような感じがして、ちょっと残念だった。

だけど子供たちは何か一生懸命答弁内容を作っているというのは分かったので、年々子ども議会をやっていて、良かったなという感じがだんだんしてきたというのが感想ですね。

西澤委員長

斎賀委員。

斎賀委員

こども議会は大変良かったと思います。

最初皆さんで幌延中学校に訪問した時に私のテーブルに着いた1人の子が、幌延中学校の吹奏楽部の子で、その子が一般質問でブラスバンドを発表する場がないから、いろんな場、どうしたらいいかということも質問していなかったんだけど、そういう質問も疑問もあるんだと言って、老人クラブでも問寒でもどこでも発表していただけたらいいねって話をしていたら、先日吹奏楽部の子等が問寒別の家庭教育学級に来て、体育館で演奏して帰ったからびっくりした。それぐらいですね。

西澤委員長

何かもう予定に入っていましたよね。

高橋秀明委員。

高橋秀明委員

感想については今ほかの議員さんたちが言ったことと同一なんですけども、休憩時間が途中でありましてね。その時間をプラスして考えたら、1問ぐらいは再質問の時間が取れたのではないのかな。終わる時間もありますからすぐには言えないんですけども、そういうことに対して町長答弁なんかも変わってくるのかなと思った点の一つですね。

後は相対的には皆さんが言った意見と同じです。

西澤委員長

無量谷委員。

無量谷委員

毎年こども議会やってきて充実してきているなという感じがします。

子供たちの意見が、そういう考えもあったなという感じにもなってくるところがありますので、今後ともぜひとも続けてほしいなという気持ちであります。以上です。

西澤委員長

全体的には、内容等年々良くなってきているというところと、相反して子供らしさがちょっとないかなというところがあるかというふうに感じましたね。

今おっしゃられたところが当初やっていたところとちょっと変わってきていて、学校側も、1年生、2年生、3年生と順を追うごとに地域のこと勉強をしていくということを含めて、テーマを、どうしても分散するんじゃなくて学校の授業でやる以上固まってしまうというところがこの質問の集中しちゃうというところになってきているのかなと思います。

それでも、去年はほとんどが企画のところで大変心苦しかったのですが、今回はそういうことではなく分散していたかなと思っています。

また、高橋秀明委員から再質問の時間も取れたのかなというふうな感想をいただきました

たが、年々、何回かやっていくうちに再質問という話は中学校側からもちょっと出ていたのですが、町部局との調整の中では、やはりこども議会の本質はそこにあるわけではないというところで、今回も中学校と会話をしているんですが、再質問がある場合は、文章でまた頂いてそれを部局に投げてですね、例えば各担当の課長が出向くか副町長が出向くかというような感じの出前事業を中学校に行ってやる、若しくは、そこがかなわなければ議員が行って子供たちの質問に答えていくというようなところを考えていますが、今のところ中学校からそのアクションもないということを先ほど事務局からは聞いております。

最後の中学生の感想でちょっと心をぐっと捉えられまして、本当にちょっと泣きそうになったのでちょっとやばいと思ったんですけど、言葉にならなかったのですが、本当に、年々質問等はですね、本当に町のこととかちゃんと捉えているなという質問になってきているので、ちょっとうれしくは思っています。以上です。

西澤委員長

ほかによろしいでしょうか、御意見等。

(「ありません」の声あり)

それでは第3回情報推進常任委員会をこれで閉じたいと思います。

ありがとうございました。

(16時10分 閉 会)

以上、相違ないことを証するため署名する。

委員長 西澤裕之

以上、記録する。

主任 横山薫